



⑱遊軍二番寄帳（一部）

天保13（1842）年

この文書は、川越藩主松平家が相模国の海岸防備のため組織した部隊の一つ「遊軍二番」の藩士名・装備などを記したものです。遊軍とは、戦列の外にあって、いつでも出動できるように待機している軍隊、遊撃隊のことです。部隊人数は計42人（足軽28・警固1・警固小者1・中間6・荷持ち人足4・人夫2）、詰め所の小屋は18間（四方）、装備は鉄砲16挺・弓4張・玉薬箱2荷・矢箱1荷、と記されています。

文書の最後の方には、士大将で家老の多賀谷左近（多加谷家とは別家）の名前と装備などが記載されています。

多加谷敏則家文書 P1108 No. 29

【史料⑱】遊軍二番寄帳（天保十三年）

（表紙）

天保十三壬寅年

遊軍二番寄帳

遊軍二番

弓鉄砲支配

小屋 上下

鉄砲拾六挺、弓四張、玉薬箱二荷、矢箱壹荷、人数四拾貳人、右組小屋拾八間

内

足軽 式拾八人内

老人小頭 三人杖突 四人手替

一 手附組并押之者
 内 以人数五人 但主將、小屋、下屋
 手附之者 三人
 足輕 貳人
 荷持人足夫共壹人
 一 手附組并押之者
 内 以人数五人 但主將、小屋、下屋
 手附之者 三人
 足輕 貳人
 荷持人足夫共壹人
 士大将
 荷持人足夫共壹人
 一 手附組并押之者
 内 以人数五人 但主將、小屋、下屋
 手附之者 三人
 足輕 貳人
 荷持人足夫共壹人

一 手附組并押之者
 内 以人数五人 但主將、小屋、下屋
 手附之者 三人
 足輕 貳人
 荷持人足夫共壹人
 一 手附組并押之者
 内 以人数五人 但主將、小屋、下屋
 手附之者 三人
 足輕 貳人
 荷持人足夫共壹人
 士大将
 荷持人足夫共壹人
 一 手附組并押之者
 内 以人数五人 但主將、小屋、下屋
 手附之者 三人
 足輕 貳人
 荷持人足夫共壹人

警固 壹人
 同小者 壹人 但貸人
 中間 六人 玉葉箱貳荷
 矢箱壹荷
 荷持人足四人 足輕并中間之分
 夫 貳人 右四拾人分
 小屋六間 者頭 貳百石
 一 上下八人 馬一疋 渥美助市
 四人自分
 三人貸人 内壹人驗持
 弓式拾挺、矢箱貳荷
 一 人数三拾九人 右組小屋拾七間
 内 足輕 貳拾七人内 壹人小頭
 貳人杖突 四人手替
 (中略)
 荷持人足夫共壹人
 士大将
 小屋拾五間 家老 自分 千石
 一 上下貳拾八人 馬二疋 多賀谷左近
 貳拾六人自分、外三長柄三本公役出
 壹人貸人、纏持、外二手附二人
 一 手附組并押之者
 此人數五人 但、士大将之小屋、可三差置一
 内 手附之者 貳人
 足輕 貳人
 荷持人足夫共壹人
 (後略)